

ZOOMによる
オンラインセミナー



2022年

第1回 7月31日(日)14:00~

第2回 8月21日(日)14:00~

※どちらも90分程度を予定しております

小児慢性疾患児と きょうだいの支援について

近年の医療の進歩により、難病といわれる小児慢性疾患であっても、ある程度その進行を緩やかにし、病状をコントロールすることが可能となってきました。このような医療の進歩は、消えかけていた難病の子どもたちの命の灯火に、新たな輝きを与えてくれるものです。しかし、残念ながら、これによって、難病の子どもたちが“普通”の生活を手に入れたわけではありません。このボランティア講座では、そのような慢性疾患児（医療的ケア児）とその家族、特に「きょうだい」が抱える課題を理解し、その支援のあり方を学びます。

講師 足立智昭(宮城学院女子大学教育学部教授)



福井県出身、専門は発達臨床心理学。妊娠期から育児期の家庭支援に関する研究、障がいや病気を有する子どもの保護者支援に関する研究、および虐待や災害により高いストレス状態にある幼児・児童の発達支援に関する研究を行っている。また、これらの研究によって、2014年度ヒューマンインターフェイス学会研究賞受賞、2016年度日本創造学会賞受賞。社会的活動として、「一般社団法人東日本大震災子ども・若者支援センター」代表理事、宮城県子ども・子育て会議会長などを務める。近著としては「東日本大震災とところのケア」(共著)日本評論社(2021)「多様な人生のかたちに迫る発達心理学」(共著)ナカニシヤ出版(2020年)、「子ども家庭支援の心理学」(共著)建帛社(2019年)などがある。

第1回目

病児のきょうだいについて

理解を深める基礎編

第2回

病児の兄弟姉妹の交流会

“きょうだいの会”

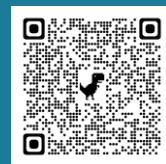
の活動内容をご紹介します

どちらか一方のみのご参加も可能ですが両日とも受講されることをおすすめします。



お申し込み

下記のQRコードを読み込み、
フォームに沿ってお申し込みください。



各回開催日の2日前までにお申し込みください。

ホームページからもお申し込みいただけます。

お問い合わせ

NPO 法人ワンダーポケット

TEL&FAX

022-395-5720

Email

info@w-p.jp